

平成 21 年度奈良県における石綿の健康リスク調査報告書の概要

1. 目的

本調査は、平成 19 年度から環境省の委託を受け、一般環境を経由した石綿ばく露による健康被害の可能性があった奈良県において、県全域の石綿関連工場等の周辺住民及び居住歴のある住民等に対して、問診、胸部X線検査、胸部CT検査等を実施することにより、石綿ばく露の医学的所見である胸膜プラーク等の有無や、健康影響との関係に関する知見を収集し、石綿のばく露歴や石綿関連疾患の健康リスクに関する実態把握を行うもの

2. 調査対象者

本調査に応募した者で、平成元年12月31日以前に奈良県に在住し、原則、現在も奈良県に居住する者で、一般環境を経由した石綿ばく露による健康被害の可能性があり、今回の調査に同意を得られた者

調査協力者数・・・385人（継続337人、新規48人）

内訳は、

- (1)平成元年以前に奈良県に居住し、現在も奈良県に居住している者 365人
- (2)平成元年以前に奈良県に居住していたが、現在は奈良県に居住していない者 9人
- (3)その他の者 11人（平成2年以降に奈良県に居住しはじめた者）

3. 平成 21 年度結果

調査の結果、次のことが確認された。

平成 21 年度石綿関連所見 (人)

受診者数 (3)を除く	374	
石綿関連所見有(※)	85	
内訳 (延べ)	胸膜プラーク	83
	肺野の間質影	15
	びまん性胸膜肥厚	2

※有所見割合 22.7%

プラークがある者のばく露歴内訳(人)

胸膜プラーク有		83
ばく露 歴の内 訳	直接ばく露	23
	主に間接ばく露	7
	主に家庭内ばく露	21
	主に立ち入り・屋内環境 ばく露	5
	ばく露歴が特定できない	27

4. 平成 19～21 年度の累計結果

H19～21年までの実受診者は、722人（H19 358人、H20 521人、H21 374人）

平成 19～21 年度石綿関連所見 (人)

受診者数	722	
石綿関連所見有(※)	189	
内訳 (延べ)	胸膜プラーク	151
	肺野の間質影	46
	びまん性胸膜肥厚	5

※有所見割合 26.2%

プラークがある者のばく露歴内訳(人)

胸膜プラーク有		151
ばく露 歴の内 訳	直接ばく露	43
	主に間接ばく露	13
	主に家庭内ばく露	35
	主に立ち入り・屋内環境 ばく露	9
	ばく露歴が特定できない	51